

月指導計画(3歳以上児クラス) 幕張第二保育所【考え方】												所長印	主任印	担任印
3歳児				4歳児				5歳児						
子どもの姿	今の子どもの姿を記入する													
	ねらい				ねらい				ねらい					
今の子どもの姿を受けて「子どもがもっとこんなふうになってほしい」という保育者の「ねがい」を記入する。(保育者の思いではない) ☆子どもを主語にすること。				「養護」のねらいについて…0, 1, 2歳児であれば保育者がやってあげることもあるが、3歳以上児ならば、自己管理ができるようにしていくことが大切で、ケアより教育することが大事になる年齢なので、子ども主語の文章でよい。										
養護 (情緒の安定)	主な活動	環境設定	予想される子どもの姿	保育者の援助・配慮及び環境の再構成	主な活動	環境設定	予想される子どもの姿	保育者の援助・配慮及び環境の再構成	主な活動	環境設定	予想される子どもの姿	保育者の援助・配慮及び環境の再構成		
教育 (健康 人間関係 環境 言葉 表現)														
	*ねらいを達成させるための具体的な活動を記入する。(子どもの様子によって活動内容の変更はあり得る。)	*ねらいを達成させるためにどんな環境設定をするかを記入する。(主に物的環境・時間・空間) 場面をつくる 場所をつくる 物を用意する。	*この欄を幅を取ってしっかり書く。 *左記のような環境設定をすることにより、子どもの姿がどのようになるか、子どもを主語にして予想される子どもの姿を記入する。 *こんなふうになるといいな、と思う姿だけでなく、きっとこんな風になってしまう子もいるだろうなという配慮の必要な子の姿も記入する。	*左記の姿に対し、さらに保育者がどのような援助・配慮を行っていくかを記入する。 *全体に対しての援助・配慮というよりは、必要な子に対しての援助・配慮と捉えよう。 *また、子どもの姿に変化があった時に環境の再構成をどのようなタイミングでどんなふうに行っていくか見通しが持てる内容を記入する。							*下欄の10の姿をあてはめてみる。 一つの活動・姿に複数の姿が当てはまってもよい(最大3つくらいまで)。 できれば毎月、すべての姿が当てはめることができるようにする。 3・4歳児にも可能な限り10の姿を当てはめてみる。	*5歳児は特にできない子に対する援助だけでなく、意欲的な子をさらに伸ばす手立ても書く。 →やりたい意欲をそがなために、もっとこんなこととしてあげよう、という内容も入れるとよい。		
行事予定		家庭との連携			年長児保護者との連携				小学校・地域との連携			*下欄の10の姿を当てはめられるものには記入する。		
	月の反省	3歳児			4歳児				5歳児					